



**吉沢末男といふ男**

**2年 甲斐 愛菜さん**

(『蟻の棲み家』 望月 諒子著 新潮社)

ある女がいたとします。その女は、風俗で金を稼ぎ、誰が父親か分からない子を産み、育児放棄しています。皆、その女をクズだと言ひ、女の子供を可哀想だと言ひます。そんな環境で育った子供は大人になり、お金に困り、母と同じ道を歩んでしまいます。その時その子はクズになったのでしょうか。私はその答えを出せませんでした。ただ、そこに、暗闇から抜けだそうと妹の手を引く男の姿が見えました。